

人権尊重社会づくり県民支援事業

「共生社会実現に向けて、人権の尊重を考える講演会」

負けないよ～人が繋いでくれた夢物語～



講 師
塚田 兼司 氏

有限会社BOND OF HEARTS
(ボンドオブハーツ)
代表取締役



講 師
土橋 宏由樹 氏

AC長野パルセイロ
アンバサダー／長野県人権大使



講 師
三橋 亮太 氏

株式会社I.D.D.WORKS
代表取締役

2016年
11月6日(日) ホクト文化ホール 小ホール
開場13:00／開演13:30
参加費 1,000円



知的障がいのある人にスポーツを

【お問い合わせ・お申し込み】
公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・長野事務局
TEL. 026-225-1550 E-mail info@son-nagano.com

主催：公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・長野 <http://www.son-nagano.com/>

塚田 兼司 氏 プロフィール

有限会社BOND OF HEARTS(ボンドオブハーツ) 代表取締役

1971年生まれ。長野市出身。「I LOVE 信州」をモットーに掲げ、信州を盛り上げようと県内全国を飛び回る。

信州ラーメン界のカリスマ。

平成5年笑楽亭創業を皮切りに、平成7年居酒屋笑楽、平成10年うまいもん工房けん軒（長野市）、平成14年頑固麺飯魂気むずかし家（長野市）、平成15年なみのり（横浜市）、花見茶屋 美桜（長野市）、平成16年麺将 武士（上田市）、信濃神麺 烈士渾名（東京都文京区）平成17年ラーメン国技場 仙台場所（仙台市）、平成18年ラーメン国技館（東京都港区）、平成19年京都拉麺小路（京都府）平成20年信濃神麺 烈士渾名（長野市）、ラーメンスタジアム2（博多市）と、「BOND OF HEARTS」の代表として、それぞれ違った店名で一風変わったラーメンを次々に打ち出し、人気を博している。近年は、各種イベントプロデュースやコンサルティング、「食」を通じた地域・街おこし事業のほか「信州プロレス」の実況なども手掛け、幅広く活躍している。



土橋 宏由樹 氏 プロフィール

AC長野パルセイロアンバサダー / 長野県人権大使

1977年生まれ。山梨県甲府市出身。

韮崎工業高校卒業後、ドイツのヴェルダー・ブレーメンに留学。

1998年にヴァンフォーレ甲府へ入団、守備的MFやセンターバック等、複数のポジションをこなし、2005年に同クラブを退団するまでに138試合に出場、17得点という実績を残す。2006年に松本山雅FCに移籍。2008年からは活躍の舞台をAC長野パルセイロに移し、卓越した戦術眼とテクニック、リーダーシップで同クラブのJFL昇格に大きく貢献した。AC長野パルセイロ在籍3年間の成績は、55試合出場9得点。2011年限りで惜しまれながら現役を引退し、2012年シーズンからAC長野パルセイロのアンバサダーとして活動中。「長野のサッカー界で最も愛され、最も憎まれた男」2012年より長野県人権大使となり今年で5期目を迎える。



三橋 亮太 氏 プロフィール

株式会社I.D.D.WORKS 代表取締役

1987年生まれ。神奈川県相模原市出身。

2010年AC長野パルセイロ入団2011年アルティスタ東御入団。2013年アルティスタ東御キャプテン、この年現役引退。2014年株式会社I.D.D.WORKSを立ち上げ、「サッカー選手に+1の選択肢を」を合言葉に、サッカー人材の会員制情報ポータルサイト「PLAY MAKER」を設立。選手やチームだけでなく、サッカーに携わる多くの人材の情報を集め、 kontaktが取れるサービスを提供している。近年は、将来を担う子どもたちの健全な成長にも力を注ぎ、地域の子どもたちが地域のトップアスリートと共にいっぱい走り新鮮な野菜をいっぱい食べる「かいぶつのたねプロジェクト」の企画運営も手がけている。



スペシャルオリンピックス (Special Olympics) の活動について

スペシャルオリンピックス (SO) とは、知的障がいのある人たちの自立と社会参加を目的として、さまざまなスポーツトレーニングや成果の発表の場としての競技会・大会を提供する国際的なスポーツ組織です。地域に密着した非営利活動で、運営はボランティアと善意の寄付によって支えられています。

1962年、故ケネディ大統領の妹ユニス・ケネディー・シュライバーが自宅の庭を開放し、35人の知的障がいのある人たちを招いてデイキャンプを行ったのが始まりです。本部はアメリカのワシントンD.C.にあり、170か国以上で440万人のアスリート、100万人以上のボランティアが参加しています。

